技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期間	定員	日数
1854	技能五輪国際大会で結果を出す指導法の基礎	令和6年1月16日(火)～1月17日(水)	20	2

開催会場			
AP東京八重洲（東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル7F・10F・11F・12F・13F）	技能・技術分野	共通
	技能・技術レベル	―
	技能・技術要素	―

研修のねらい及び到達目標	自らの技能を伝えることは大変難しいことです。あなたは、「正しい指導法」を学んだことがありますか？　人材育成機関等において熟練技能の指導をされている方、技能五輪選手や他業務から初めて技能五輪の指導員になられた方を対象に、熟練技能を指導するための指導法について習得し、それぞれの問題点を共有・解決に導きます。 （到達目標） ・技能五輪選手及び若年技能者に対する適切な指導法を習得する
最低限必要な知識	技能五輪大会全国大会・国際大会に関する基本的な知識を有する方。

	項目（予定）	講義	実技・演習
研修内容	1　技能五輪における選手指導法 （１）熟練技能を伝えることの難しさ	1 H	
	2　技能五輪指導者の役割 （１）指導者が行うべきことの整理 （２）技能五輪指導法の事例紹介（国際大会金メダル獲得職種）	3 H	
	3　動作・作業の分析 （１）分析的アプローチの対象 （２）動作分析 （３）時間研究 （４）ECRS分析 （５）工程作業分析 （６）その他分析手法（モーションキャプチャなど）	1 H	2 H
	4　指導技術・技法と訓練計画 （１）指導技術と技法の実際 （２）教材提示・実演技法の実際 （３）訓練計画の策定法	2 H	
	5　メンタル面を考慮した指導法 （１）成長の両輪：技能とメンタル	2 H	1 H
		9 H	3 H

リニューアルの概要及びアピールポイント	新しく指導員になられた方、初めて指導をされる方、指導法にお悩みの方を対象に、正しい指導法、訓練計画の策定法、などを習得します。 ※「技能五輪全国大会で結果を出す指導法の基礎」と内容は同一です。

研修成果が活用できる職務	職務１	職務２	職務の内容

担当教員（ユニット）	菊池　拓男　　外部講師 （情報通信ユニット）
使用する機器等	
受講者が用意するテキスト（予定）	